

<研究課題名>

子どもへの成育環境の影響を測定するマルチモダール MRI 神経ネットワーク指標の開発

ADHD をもつお子さんとその養育者様へ

現在、東京大学医学部附属病院こころの発達診療部では、お子さんとその親御様を対象に、郵送の質問紙とオンライン面接を用いた新型コロナウイルスの感染拡大による影響の測定研究に参加していただける方を募集中です。

この研究にご参加いただける方

【お子さん】

<input type="checkbox"/>	① 現在、小中学生で6~15歳の方
<input type="checkbox"/>	② 日本語での質問紙記入、オンライン面接の実施ができる方
<input type="checkbox"/>	③ 児童精神科などの医師による診察で、ADHDと診断されている方

【親御様】

<input type="checkbox"/>	① 現在、上記の年齢のお子さんの養育者の方
<input type="checkbox"/>	② 日本語での質問紙記入、オンライン面接の実施ができる方

※この他にも、研究に参加していただくための基準があり、参加できるかを確認させていただくことがあります。お子様のオンラインでの面接が難しい場合には、新型コロナウイルスの感染状況が改善している段階で、ご来院いただいで面接も検討致します。

この研究を行う目的

このたび、新型コロナウイルスの流行に伴い、お子様と親御様を取り巻く環境は大きく変化しております。そのため、この環境の変化の中で、子ども達にどんな影響があるかを把握し、私たちができるサポートは何かということについて、オンラインや郵送にて面接や質問を行い、検討する目的で行います。

▶ Part1-②: 成育環境の脳に与える影響の指標開発-新型コロナウイルスの感染拡大による影響の測定

お子さんとその養育者の方には、

1. 郵送によるアンケートへの回答

2. Zoom などを用いたオンラインインタビュー（研究者との面接）

をお願いいたします。

お子様とご都合にあわせて日程を調整いたします。

謝金として、親子1組で3000円のアマゾンカードをメールでお送りいたします。

養育者様がお二人でご参加の場合、プラス3000円のアマゾンカードをお送りいたします。

相談・問い合わせ窓口

この研究にご興味のある方は、

本研究用のアドレス (kodomobraintky@gmail.com) にご連絡ください。

タイトルを「新型コロナウイルス影響調査研究参加希望」とし、

① 養育者様のお名前、② アンケートをお送りする住所 を本文中に記入してください。

後日、研究担当者より、ご指定の住所宛に、質問紙等の書類と返信用封筒を郵送させていただきます。ご記入いただき、返信用封筒にてご返送ください。

<研究責任者>

東京大学医学部附属病院こころの発達診療部

助教 石井礼花



こどもと親の 新型コロナウイルス 影響調査研究

新型コロナウイルス感染拡大により休校などお子様の成育環境に大きな変化があります。お子さんと親御様に郵送による質問紙とオンラインでの面接を用いた研究に参加して下さる方を募集しています。

参
加
者

募集

東京大学医学部附属病院
こころの発達診療部

▽ 募集期間

2020年（令和2年）5月から
2022年3月31日

▽ 研究参加期間

お一人30分程度のオンライン面接を行います。

（質問紙記入も合わせてお一人約1時間となります。）

※ ご希望に応じて日程を調整いたします。

▽ 謝金

親子1組につき3000円のアマゾンカード（親がお二人で参加の場合、6000円）

▽ 参加要件

【 お子さん 】

- 6～15歳の小中学生
- 日本語での質問紙記入やオンライン面接ができる方

【 親御さま 】

- 6～15歳の小中学生の親御さま
- 日本語での質問紙とオンライン面接が可能な方

▽ ご参加ご希望・お問い合わせ先

東京大学医学部附属病院こころの発達診療部

メールアドレス: kodomobraintky@gmail.com

タイトルに「新型コロナウイルス影響調査」とお書きください。
郵送先宛名とご住所をいただけますようお願いいたします。

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。

【研究責任者】 東京大学医学部附属病院